

## 国内学術誌等のXML等機械可読化に関する状況の共有(JST)

コンテンツ	J-STAGE掲載記事
システムのXML対応状況	書誌情報、本文ともにXML掲載可能。
規格	JATS 1.1形式
XML化状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・書誌情報...XML掲載が必須。</li><li>・全文...PDF掲載は必須、XML掲載は任意。全記事中8%のみがXML掲載を実施している。</li></ul>
XML化を妨げる課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・学協会の資金、リソース不足。</li><li>・学協会に全文XML掲載に転換するモチベーションを与えられていない。</li><li>・J-STAGEでは無料のツールとして、全文XML作成ツールを提供しているが、XML初心者には操作が難しいとの意見が多数。</li></ul>
XML化を推進するための取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・全文XML作成ツールを改修し、XML初心者でも操作がしやすいようにする(予算要求中)</li><li>・R6年12月に「XML初心者セミナー(仮題)」を学術情報XML推進協議会と共催で開催予定。</li></ul>

## 国内学術誌等のXML等機械可読化に関する状況の共有(NDL)

コンテンツ	国立国会図書館デジタルコレクション収録雑誌・博士論文等
システムのXML対応状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・冊子単位の書誌情報をNDLサーチを通じて提供(NDLサーチでは雑誌記事索引採録誌について記事単位の書誌情報を提供)。</li><li>・全文データは非対応。</li></ul>
規格	<ul style="list-style-type: none"><li>・DC-NDL (RDF) ※書誌情報のみ</li></ul>
XML化状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・書誌情報...NDLサーチを通じてXML形式で提供。</li><li>・全文...画像データまたはPDF形式で登載。</li></ul>
XML化を妨げる課題	<ul style="list-style-type: none"><li>・OCR等により抽出した全文テキストデータは、流通可能なXML形式への変換及びデジタルコレクションへの搭載について研究開発が必要。</li></ul>
XML化を推進するための取り組み	<ul style="list-style-type: none"><li>・引き続きNDLサーチを通じて書誌情報のAPI提供を行う。</li></ul>

## 国内学術誌等のXML等機械可読化に関する状況の共有(NII)

コンテンツ	JAIRO Cloud登録アイテム
システムのXML対応状況	本文ファイル:JSON/XMLファイルを登録可能 メタデータ:XMLで出力可能
規格	本文ファイル:任意 メタデータ:OAI-PMH、ResourceSync
XML化状況	本文ファイル:XMLで登録するかどうかは登録者の任意 メタデータ:システムで自動的にXML形式で出力される
XML化を妨げる課題	本文ファイル:登録者にとってなじみが少ない
XML化を推進するための取り組み	特になし